

9名のご利用者が 合唱を披露



合唱の楽曲は、ご利用者自身で決め、練習頻度なども皆さんで相談して、主体的に行っておられました。

『皆が居たから
不安なく発表できた』
『この歳でこんな機会に
参加できてよかった』
といった声が聞かれました。



蜻蛉では『地域に出かけて活動する』機会を作り、その活動に目的と意味を持たせることで、より効果的で一体的なリハビリテーションにつながると考えています。今回は、一人ではなく、皆で“考えて”“挑戦してみる”ことの効果を改めて実感しました。